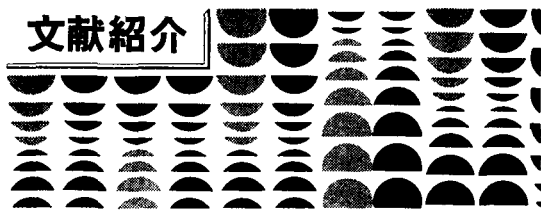


## 文献紹介



*Journal of the Operational Research Society*

29, 7, 1978.

- 565 季節性のある牛乳製造計画への線形計画法の適用  
L. Killen & M. Keaner. 625-632.
- 566 衛生計画とその管理チームに対するORの役割  
R. M. Burton, D. C. Dellinger, 他. 633-642.
- 567 第一次有効点の同定と多目的線形計画の感度分析への双対定理の応用  
E. L. Hannan. 643-650.
- 568 広告予算、広告の陳腐化と取替え（広告のライフサイクル現象について）  
D. Pekelman & S. Sethi. 651-660.
- 569 客から見た銀行の評価：判別分析のマーケティングへの応用  
R. H. Evans. 661-666.
- 570 天然資源の使用の分析のためのモデル  
J. W. Bryant. 667-676.
- 571 複雑な環境での意思決定  
K. J. Radford. 677-682.
- 572 部品在庫管理で見落されている重要問題について  
B. H. Shorrock. 683-690.
- 573 確率的計画へのミニマックス解の適用——不確実性下の計画における1手法  
R. G. Dyson. 691-696.

(木嶋恭一)

*RAIOR-Recherche Operationnelle* 12, 1, 1978.

- 574 外科手術能力の決定と患者のスケジューリング方法の評価  
H. H. Schmitz, N. K. Kwak, 他. 3-14.
- 575 投資の内部利益率と会計的利益率の関係  
J. Barreau. 15-40.
- 576 事前要求にもとづく人員配置計画モデル  
A. Billionnet. 41-60.
- 577 デンジョン・テーブルの無矛盾性、完全性および最適トランスレーション  
M. Ghallab. 61-84.
- 577 予防保全下での2ユニット・2サーバー・システ

ムにおける利用度と信頼度

M. N. Gopalan & P. Venkatachalam. 85-92.

- 579 発注費が時間に依存する場合の最適発注方策  
N. Kaito & S. Osaki. 93-99.

(松浦春樹)

*Zeitschrift für Operations Research* 22, 1, 1978.

- 580 製品の魅力を考慮した効用関数による市場形成モデル

M. Beckmann & U. Funke. 1-12.

マーケティングの問題では、製品の魅力や広告の効果を考慮したモデルが必要である。製品の魅力をパラメータとした効用関数による市場モデルが提案されている。

- 581 不確定条件下の資金運用計画への部分最適方策  
K. Inderfurth & Ch. Schneeweiß. 13-24.

- 582 資本コストが不確定の場合の現価基準と終価基準  
M. Bitz. 25-31.

資本コスト（割引率）が不確定の場合には、現価換算の期待値を最大にする基準は、終価換算による基準よりも投資額を増大させる傾向があると言われている。この論文では、これが一般的には成立しないことを示すとともに、成立するための十分条件を与えている。

- 583 多目的線形計画問題の双対定理について

H. Isermann. 33-41.

線形計画法において、複数の目的関数を同時最適化する問題  $P: \max\{Cx \mid Ax=b, x \geq 0\}$  に対して、つぎの問題  $D: \min\{Ub \mid \forall w > 0, UAw > Cw\}$  を考える。ここで  $C, U$  は適当な次元の行列であり、 $\max, \min$  は、ベクトルとしての大小関係による極大要素をとることを示す。このとき、つぎの双対定理が成立する。定理： $x^0$  が  $P$  の解となる必要十分条件は、問題  $D$  の許容解  $U^0$  が存在して、 $Cx^0 = U^0 b$  が成立することである。

- 584 確率的ダイナミック・プログラミング問題への線形計画法の応用：概論

W. Heilmann. 43-53.

- 585 需要・供給が確率的に変動する場合の輸送問題  
P. Witten & H. Zimmermann. 55-68.

輸送コストの他に、需要・供給量の計画と実績のずれを罰金として加算した値の期待値を最小とする問題で、罰金が区別線形凸関数の場合の解法を提案している。

- 586 Maxmin 型の目的関数をもつ数理計画

R. Gupta & S. Arora. 69-72.

目的関数が、 $\min(C^1 X, \dots, C^n X)$  の型をし、制約条件が線形の場合の最大化問題を扱っている。

(野末尚次)